

ぐんま認知症アカデミー 第1回研修会

認知症の介入研究の手法と評価項目

2005年12月に、県内の認知症の医療・リハビリテーション・ケアに係る専門職の連携を深め、技術を高め、また、認知症の予防や支援に関する研究を推進し、群馬県の医療・福祉の向上に寄与することを目的に、ぐんま認知症アカデミーが設立されました。

今年度冬の第1回研究会に向けて、認知症の研究を支援するため、研究手法の初歩的な研修会を企画しました。これから認知症の研究に係わりたいと考えている方、認知症のケアをもっとよくしたいと思っている方、ぜひご参加ください。色々な職種が集まり、楽しく意見交換しながら勉強しましょう。参加者全員で作る手作り研修会です。多数の方々の参加をお待ちしています。

対象 認知症に係わる保健・医療・介護職、ご家族など
日時 平成18年5月21日(日) 14時～18時
場所 群馬大学医学部保健学科 中講義室
参加費 評価用紙など配布資料代として500円頂きます。(他に駐車料200円)
参加申込み なるべく事前に申し込んでください。当日空席があれば入れます。
定員 先着150名程度。ホームページ(<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>)で申込み状況確認と、申込みができます。

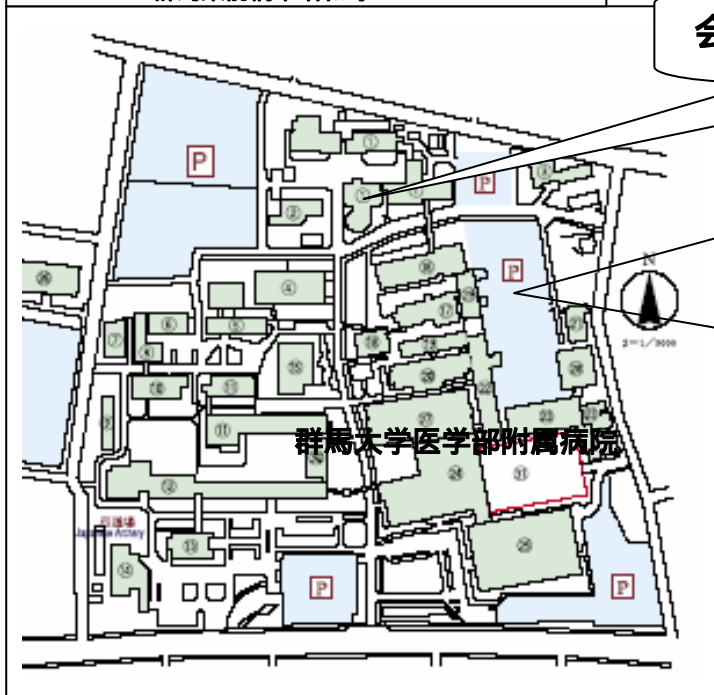
申し込み期限 平成18年5月19日(金)(定員に達するまで)

プログラム

14:00～14:20 総会 設立経緯の説明、会則の紹介、今後の活動予定の説明、など
14:20～14:50 「**認知症をテーマにした研究手法についての総論**」
なぜ研究が必要か、なぜ評価が必要か、介入研究とは
研究手技(ランダム化対照試験、t検定、エビデンス、事例研究など)
解説 山口晴保(群馬大学医学部保健学科)
14:50～15:30 「**評価手技の実際**」
長谷川式の実際、観察尺度の紹介(MOSESやDBDスケールなど)
解説 山上徹也(群馬大学大学院生)
15:30～15:40 休憩
15:40～16:40 「**認知症ケアマッピングの実際：導入～現場の動揺～立ち直り**」
講師 田中志子(内田病院)
座長 大澤 誠(大井戸診療所)
16:40～16:50 休憩
16:50～17:55 全体討議「**実際の研究事例を題材とした評価項目について**」
研究事例1 作業回想法による介入 山上徹也(群馬大)
研究事例2 買い物による介入 内田陽子(群馬大)
研究事例3 食事摂取への介入 山本幸男(県高齢者介護総合センター)
座長 小泉美佐子(群馬大学医学部保健学科)
福島富和(県高齢者介護総合センター)
コメンテーター 参加者全員
17:55～18:00 連絡後終了

群馬大学医学部保健学科(昭和キャンパス)

群馬県前橋市昭和町 3-39-22



会場の保健学科新棟 1 階中講義室

北門から入れます。
第4駐車場が新たに有料の
立体駐車場になりました。
駐車券を受付にお持ち下
さい。駐車料金を何時間止
めても200円に減額でき
ます。第1・2駐車場も利
用できます。

研修会参加申込

お申し込み・お問合せ先

群馬大学医学部保健学科 高齢化対策・地域リハ支援PJ室

TEL 027-220-8966 FAX 027-220-8966 (火曜は不在ですが、faxは使えます)

E-mail: tsunoday@health.gunma-u.ac.jp

<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>

申込み状況は、ホームページで確認できます。

- 1) ぐんま認知症アカデミーのホームページ(<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>)から申込み
できます。画面の左欄「参加申込み」からお入り下さい。
- 2) 下記用紙に記入し Fax(027-220-8966)またはメール(tsunoday@health.gunma-u.ac.jp)で
申し込んでください。

施設名		職種または認知症とのかかわり
参加者氏名 代表者にを お願いします		
代表者 ご連絡先	〒 FAX	または E-mail

ご記入いただきました内容につきましては、本研修会にかかる連絡以外の目的には使用しません。